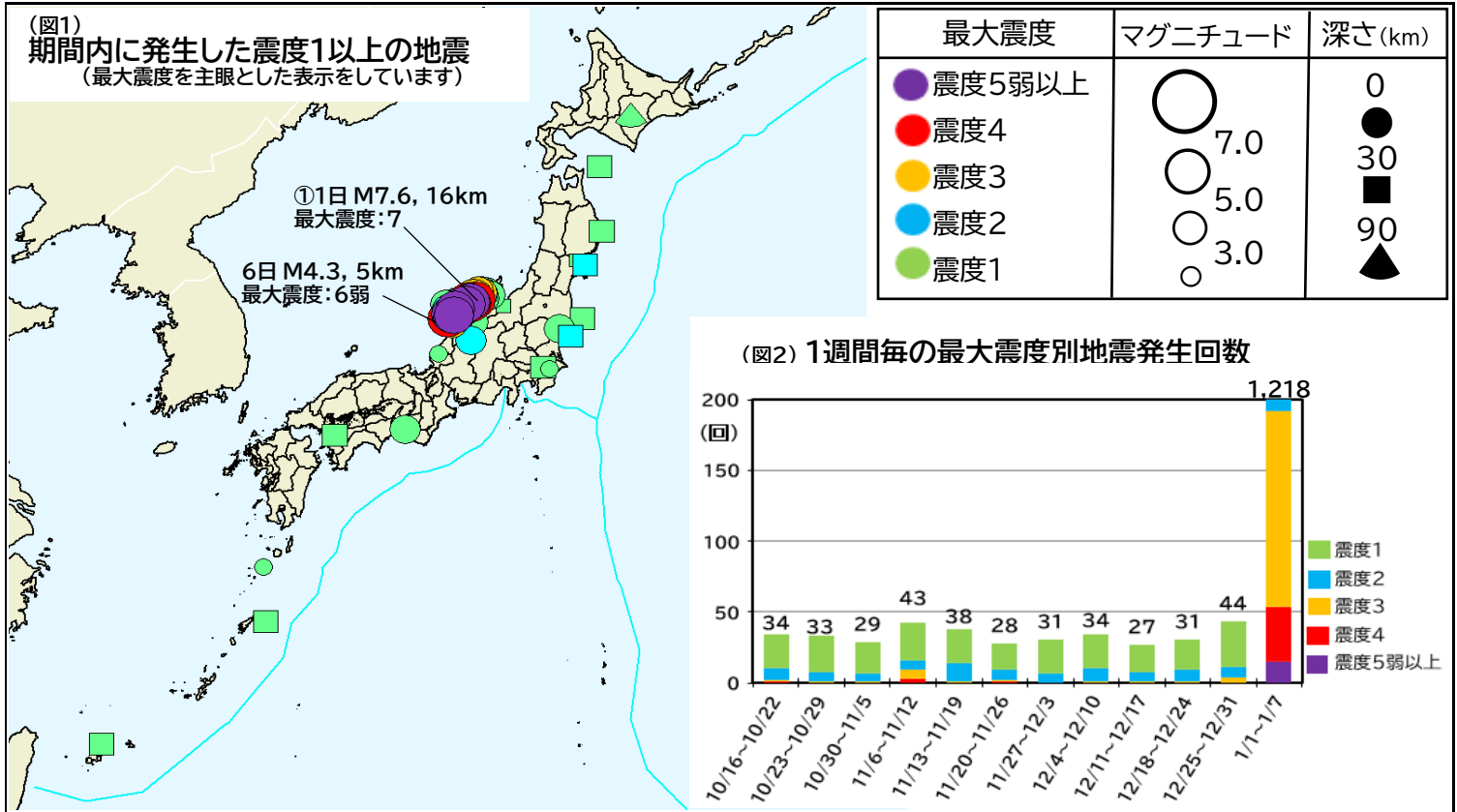


この期間の最大震度は7 (能登半島で被害甚大)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1, 図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が1,218回発生。最大震度は7(最大震度5弱以上が15回)。 ■  
 ①1月1日16時10分に石川県能登地方で発生した地震(M7.6、深さ16km)により、石川県志賀町で震度7を観測したほか、北海道から九州地方にかけての広い範囲で震度6強~1を観測。死者100人を大きく超える甚大な被害が発生した(トピックス参照)。

トピックス

■ 能登半島の地震活動 ■  
 ・1日の地震は地殻内で発生した逆断層型。  
 ・1日以降の地震活動は北東-南西に延びる約150kmの広い範囲に広がっている(図3)。  
 ・最大加速度は、石川県志賀町の観測点(K-NET富来)で観測した2,828gal(三成分合成)。  
 ・地震の発生数は時間経過と共に減少しているが、現在も活発な地震活動が継続している(図4)。 (次頁に続く)

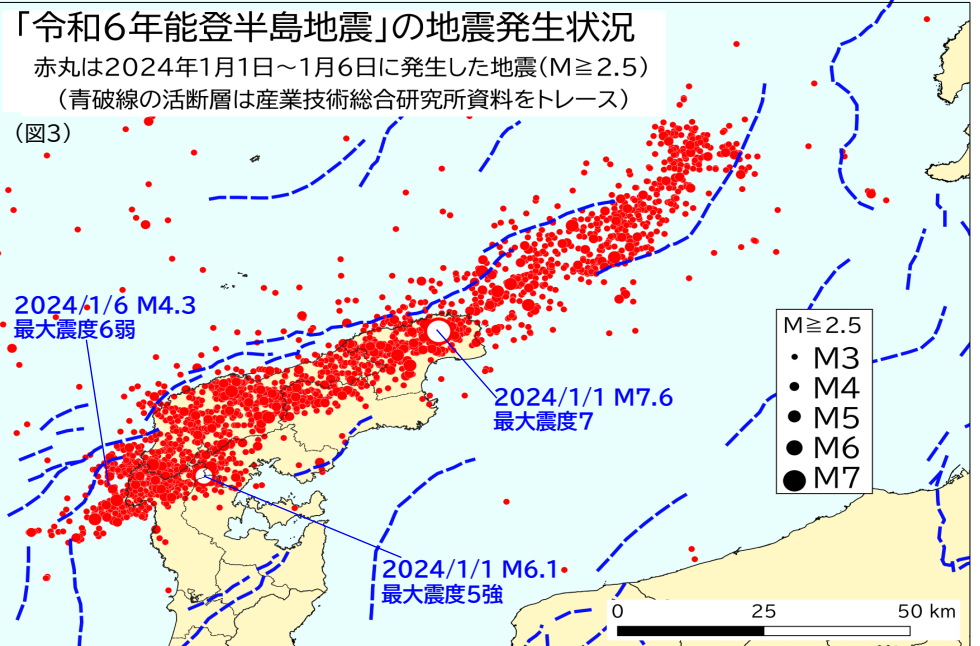
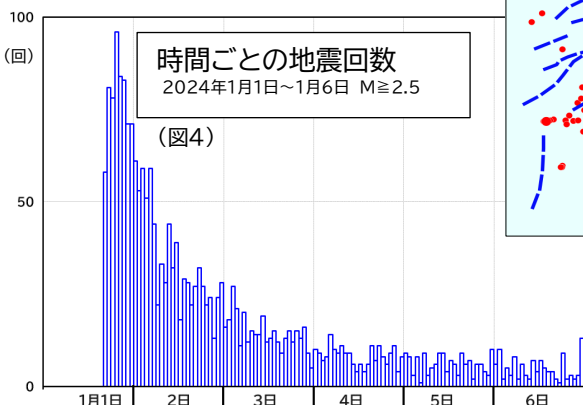


図3: 能登半島の震央分布図 (M $\geq$ 2.5) 2024年1月1日~2024年1月6日  
 図4: 時間ごとの地震発生回数の変化図 (横軸: 時間 縦軸: 回数)

表1: 最大震度別回数(1月1日~8日13時)

最大震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
回数	684	343	138	39	6	7	1	0	1	1219